



自ら学び、進んで行動する

# キラリと光る励徳っ子

第 37 号

R5.1.27発行

文責 永田 功臣

## 給食に感謝の気持ちを持って！

1月24日(火)は給食記念日でした。ちょうど全校集会を行いましたので、子どもたちに励徳小学校の給食の変遷を卒業アルバム等から紹介しました。特に変化が顕著だったのが「牛乳の容器」です。私の世代より少し前は、「脱脂粉乳」でアルミの容器についていましたが、それから**ピン入り牛乳**へと変わり、途中**テトラパック**(三角形)を経て、現在の**四角い紙パック**へと変わっています。お盆や食器の素材やパンの包装なども工夫されてよくなってきています。また、献立も地元の食材を使ったリクエスト給食やバイキング給食、野外での給食なども行われるようになりました。



24日の献立は給食が始まった頃(M22)が再現されていました

23日から27日は**給食週間**としています。また、今年度中に1回は、コロナ禍前のランチルームでの一斉給食を実施したいと考えています。集会では「給食が当たり前ではなくていろいろな人の力や知恵を借りて、おいしく食べることができていることへ**感謝**の気持ちを持ちましょう」とまとめました。家庭でも話題にしていなければ幸いです。



## 薬物乱用防止教室を行いました

24日(火)に学校薬剤師の鳥井先生を講師にお招きして、5・6年生を対象に3年ぶりに薬物乱用防止教室を実施しました。薬物について、その種類や体に及ぼす害、それを取り締まる法律等についてプレゼンテーションを用いて、詳しく話していただきました。お話だけでなく、実際にたばこから抽出した液を使って**おいをかいたり**、**ミミズを用いて実験を行ったり**して、薬物が人体に及ぼす影響について子どもたちに実感させられました。



個人の意識も大切ですが、薬物には「**依存性**」が伴います。最初が肝心です。薬物に手を出さない勇気を持ちましょう。

## ☆はらから☆

周りから大切にされているほど、**がんばる事ができます**。励徳小学校は家族も含めて、そういう子どもたちを大切にする「**地域の力**」があります。命を守る行動を心がけるとともに、目標に向かって努力し、しっかりと自信をつけてほしいと思います。また、周りの人も大切にしてください。

たいせつな  
みんなを  
さみしく  
させたく  
ない  
ぼくは  
ここに  
あわな  
いよう  
に  
きをつ  
けるぞ

「ぼくのいのち」  
一年 渡邊 大翔

## ちよこっとサイエンス

今週は、強い寒波に見舞われて休校となる日もありましたが、あの暑い夏の日と比べると大きな気温の差です。また、南半球のオーストラリアは現在、夏の時期を迎えています。どうして、こんなに気温の差や季節の変化があるのだらうと思いませんか。そのカギは、太陽の光を受ける「**角度**」にあります。そして、その太陽からの熱を運ぶ「**空気**」や「**水**」の存在が天候に左右しています。詳しくは、これから自分で学習してください。



しかし、大きな気温差と言ってもせいぜい50℃ぐらいでしょうか。今、調査が進められている**月の昼と夜の温度差は280℃**といわれます。地球では「空気」や「水」が、気温の急激な変化を和らげていて、生物が生きられる環境を作ってくれているといえます。

## 他校から複式学級の授業視察がありました

先週20日(金)八代市立東陽小学校から2名の先生が5・6年生の複式学級の授業を見に来られました。東陽小学校も来年度から、複式学級が1学級から2学級になるとのことです。東陽小の先生方は、**自分たちで話し合いを進める子どもたちの様子**に感心されていました。



5年生の話し合いの様子

5・6年生は、今回を含めて今年度3度目の授業視察でした。他校の参考となるような授業が行われていることを誇りに思って、これからも自信をもって自分たちらしい学習を進めていってほしいと思います。